

社会福祉法人 久仁会 平成 26 年度 事業報告

平成 26 年度事業につきまして、その概要を以下のとおりご報告いたします。

入所：新棟を 5 月に開設。27 床増床となり、法人にとっては大きな前進の年となりました。新棟も 9 月末には満床となり、旧棟も前年度に引き続き長期入所利用者数を安定して増加・維持することが出来ました。

短期入所者：稼働実績は平均 8 割以上と安定しておりました。くやはらを利用したいと言って下さる新規利用者の方も多く、サービスの質を維持することに努めてきたことが、結果として収入の確保に結びつくことができたものと思われれます。

デイサービス：1 日 9 名と定員稼働率の安定を目指しておりましたが、平均稼働率は 8 割とほぼ計画どおりに運営しております。

学童事業：8 月から放課後等デイサービス（障害児）と放課後児童健全育成事業の 2 事業体制になりました。どちらも 10 名定員ですが、放課後等デイサービスは平均 6.5 名、健全育成事業は 4.5 人のお子さんに利用していただけるようになりました。今後も親御さんと一緒に子供たちの成長を育み、安心して預けて頂ける事業所を維持できるよう尽力して参ります。

職員の動向：退職者 12 名（常勤の職員 3 名、パート職員の退職が 9 名）採用者 23 名（正職員 11 名、パート職員 12 名）となっております。前年度より退職者が多く出てしまいましたが、法人の理念に魅力を感じて入職してくれる職員も多く、今後も職員の働きやすい職場環境を提供できるよう努めて参ります。

職員の資質向上：ケアマネジャー合格者 2 名、介護福祉士も 4 名合格出来ました。また、前年度に引き続きまして全国規模の学会報告、また、老施協からの推薦で、全国老人研究会の発表もすることができました。今後も一層の研究ならびに研修、学会発表などが遂行できるよう研鑽に努めたいと考えております。

地域との協働の活動：「地域支え合い体制づくり事業」を実施しました。具体的な内容としては『地域公民館等を活用した高齢者を支える地域体制づくり活動』として、配食事業を久屋原公民館で 4 回行う事ができました。また施設内でオープンレストランを月 1 回開催し地域の皆さんに、くやはらの食事を召し上がっていただきながら地域の皆さんに交流していただくなど、地域貢献の理念を実現することが出来ました。

平成 27 年度は職員も増え、さらに法人の活動に厚みが出る事が期待されます。引き続き法人の理念を具現化すべく努力いたします。